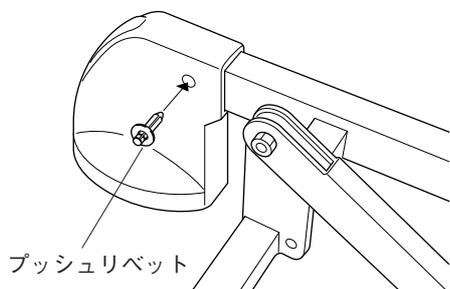
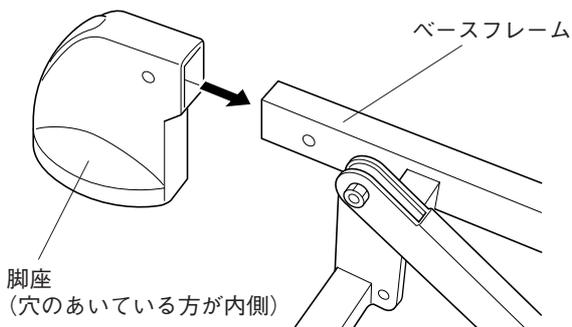


1. 脚座の取付け



プッシュリベットを取付けるときは



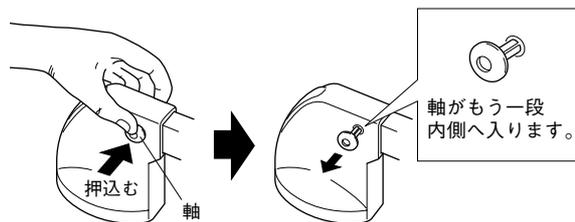
- ① 組立ての前に17ページ「設置について」に従いベッドの配置をお決めください。ベッドの大きさは幅約1m、長さ約2.1mです。
 - ② ベースフレームを持ち、先端に脚座を差込んでください。(4カ所)
- 注記**
- 脚座には左右があります。穴のあいている方を内側にしてください。
- ③ プッシュリベットが図Aのような状態であることを確認してください。(なっていない場合は軸をさらに押込んで、図Aのような状態にしてください。)
 - ④ ベースフレームと脚座の穴位置を合わせ、プッシュリベットを挿入してください。
 - ⑤ 挿入後、プッシュリベットの軸を押込んで図Bのような状態にして、脚座をベースフレーム長手に固定してください。(4カ所)

警告

- プッシュリベットは4個の脚座全てに確実に固定してください。固定されていない場合、脚座がはずれてけがや事故の原因となります。またベッドの変形、破損の原因になります。

プッシュリベットを外すときは

- カチッと音がするまで指で軸をさらに押込んでください。固定が解除されますので、そのまま抜いてください。
- ※ 指で押込めない場合は、押込みすぎないように注意してドライバー等で軽く押込んでください。
- ※ 再度取付ける際は、図Aのような状態にしてください。

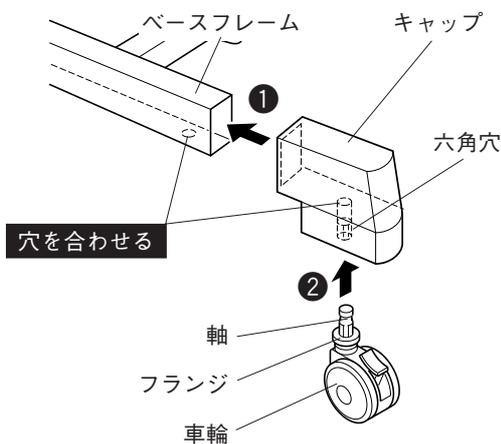


9 ベッドの組立方法

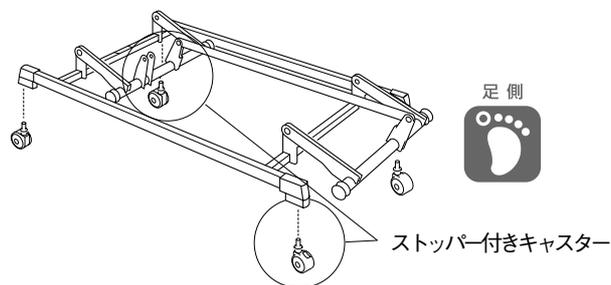
2. キャスター（別売）の取付け

■キャスター（KQ-029）の取付け

■組立付属部品



- ① ベースフレームの先端に、キャップを奥まで差込み、キャップとベースフレームの穴位置を確実に合わせてください。
 - ② キャスターの軸をキャップの六角穴に合わせ、カチッと音がするまで差込んでください。
- このとき、フランジとキャップが接していることを確認してください。
 - ストッパー付のキャスターは下図のように対角の位置に取付けてください。
 - キャスターを差込む際に、指をはさまないように注意してください。

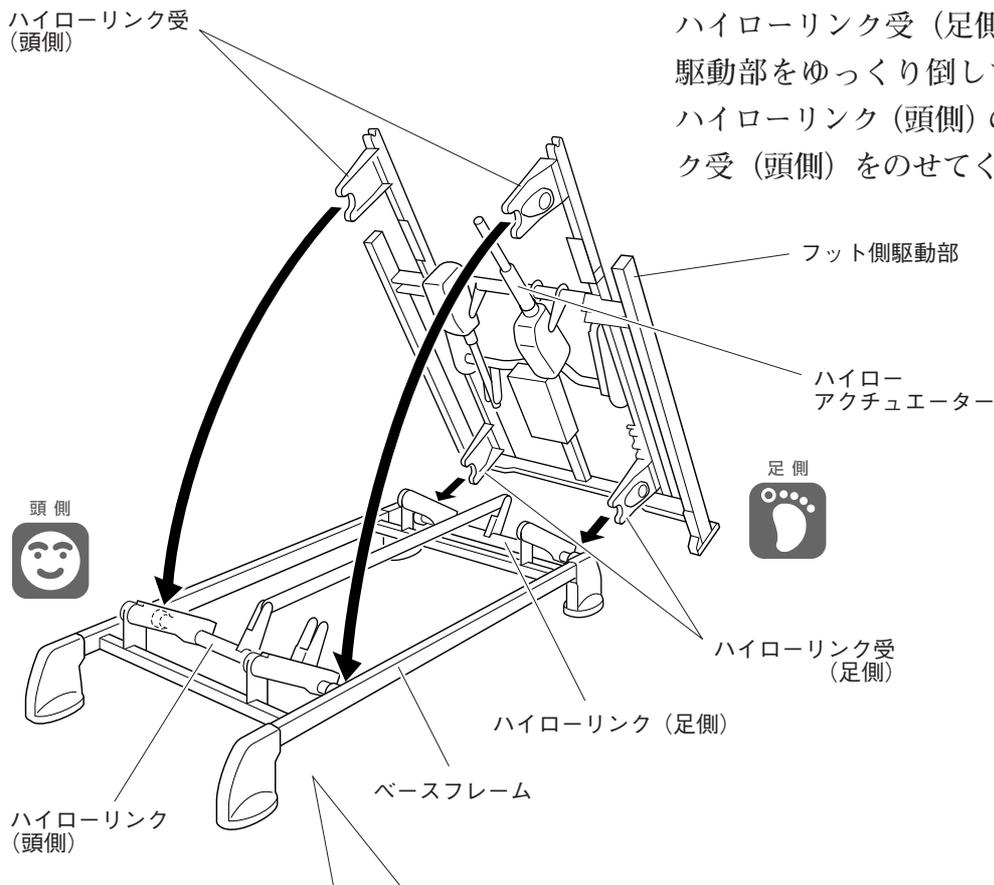


けい 告
こく

- ベッドを移動させるとき以外は、対角2カ所のキャスターを固定状態にしてください。ベッドに乗り降りする際に、ベッドが動いて思わぬけがをするおそれがあります。

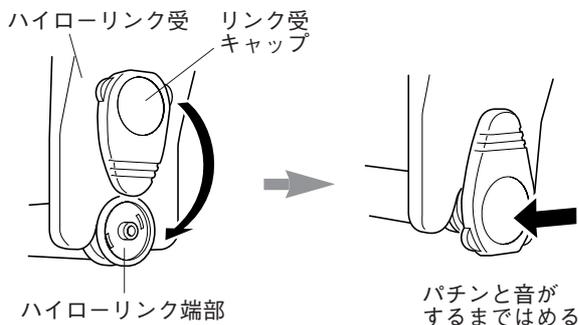
3. 駆動部の取付け

■ フット側駆動部 (Q903F) の取付け

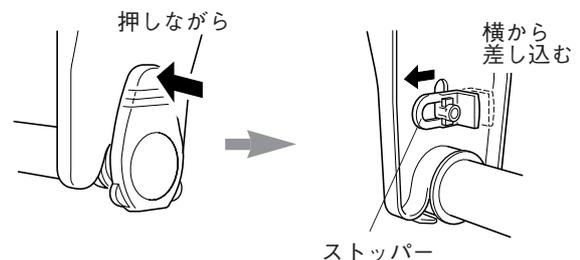


① 図のように、ハイローリンク (足側) の上にハイローリンク受 (足側) をのせてフット側駆動部をゆっくり倒してください。次に、ハイローリンク (頭側) の上にハイローリンク受 (頭側) をのせてください。

② リンク受キャップを下方に回して、ハイローリンクの端部 (4ヶ所) に、外側からパチンと音がするまで確実にはめ込んでください。



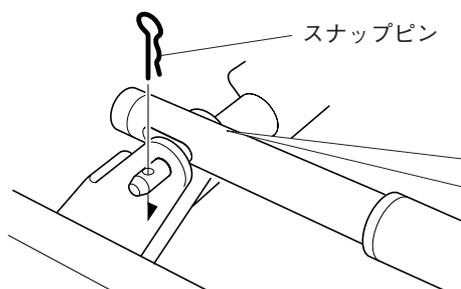
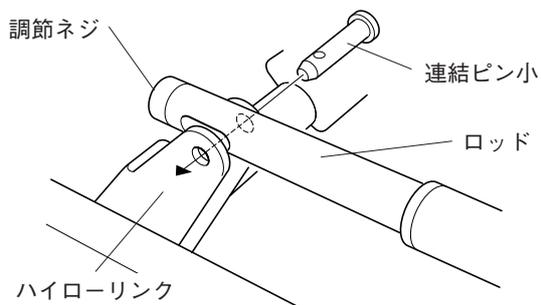
③ リンク受キャップの上部を外から押しながら、ハイローリンク受裏側のストッパーを横から確実に差し込み、リンク受キャップを固定してください。



● リンク受キャップは、パチンと音がするまではめ、裏側のストッパーを確実に差し込んでください。リンク受キャップをはめ忘れり、ストッパーのかけ方が不完全な場合、ベッドが破損しけがをする恐れがあります。

9 ベッドの組立方法

3. 駆動部の取付け

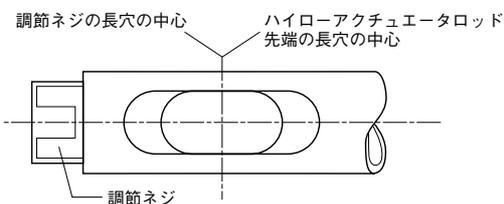


④ ハイローアクチュエーターのロッド先端とベースフレームのハイローリンクを付属の連結ピン小で連結してください。
穴が合わない場合は下記の要領で穴位置の調節を行ってください。

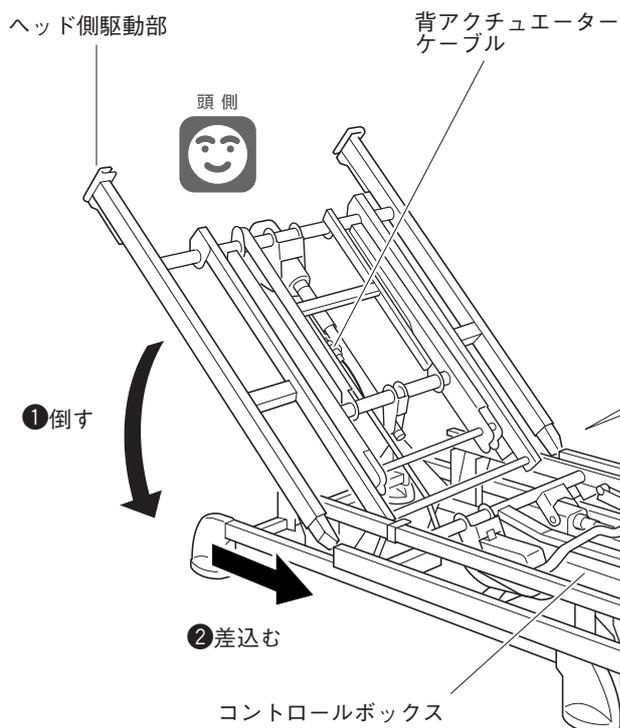
⑤ 連結ピン小の穴にスナップピンを差込んでください。

穴位置の調節のしかた

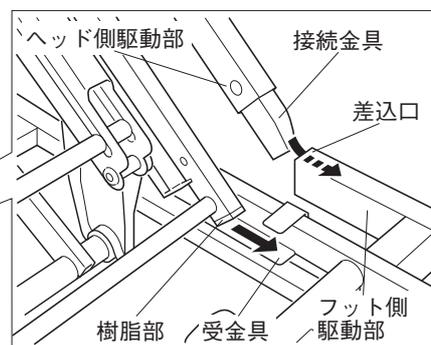
調節ネジの穴は、ロッド先端の長穴の中心が適正な位置です。ずれている場合は調節ネジを回し調節してください。



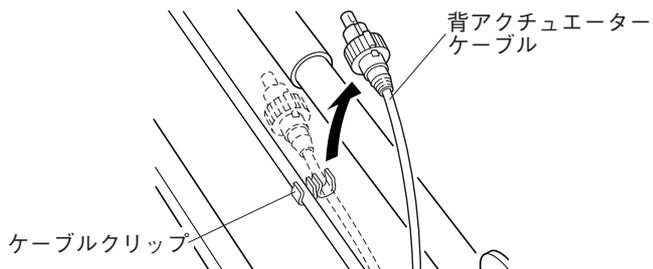
■ヘッド側駆動部 (Q903H) の取付け



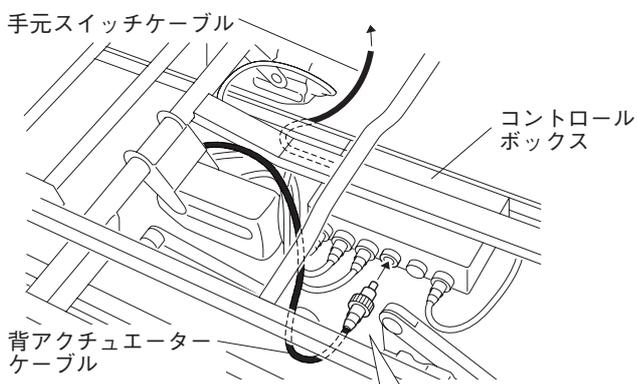
- ① 図のように、フット側駆動部の受金具にヘッド側駆動部先端の樹脂部をのせ、水平な位置まで倒してください。
- ② 接続金具をフット側駆動部差込口の奥まで差込んでください。



■アクチュエーターケーブルの取付け



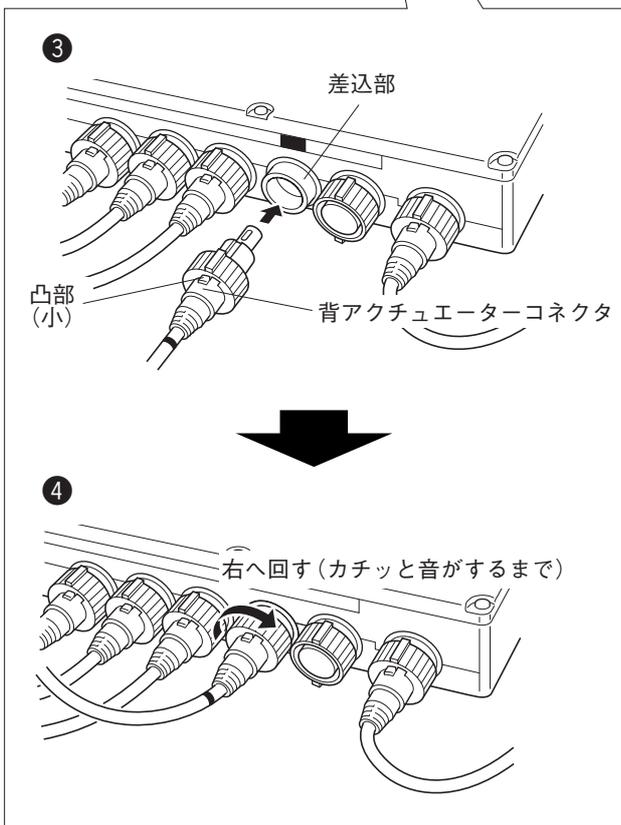
- ①背アクチュエーターのケーブルをケーブルクリップより取外してください。



- ②左図のように背アクチュエーター、手元スイッチのケーブルを配線してください。

⚠ 注意

- ケーブルをフレームの上側に通さないでください。また、手元スイッチケーブルは中央から引出してください。断線や破損の恐れがあります。



- ③背アクチュエーターのコネクタ凸部 (小) を上にし、コントロールボックスの差込み部に差し込んでください。

- ④コネクタのキャップをキャップの凸部が真上にくるようカチッと音がするまで右に回してください。

9 ベッドの組立方法

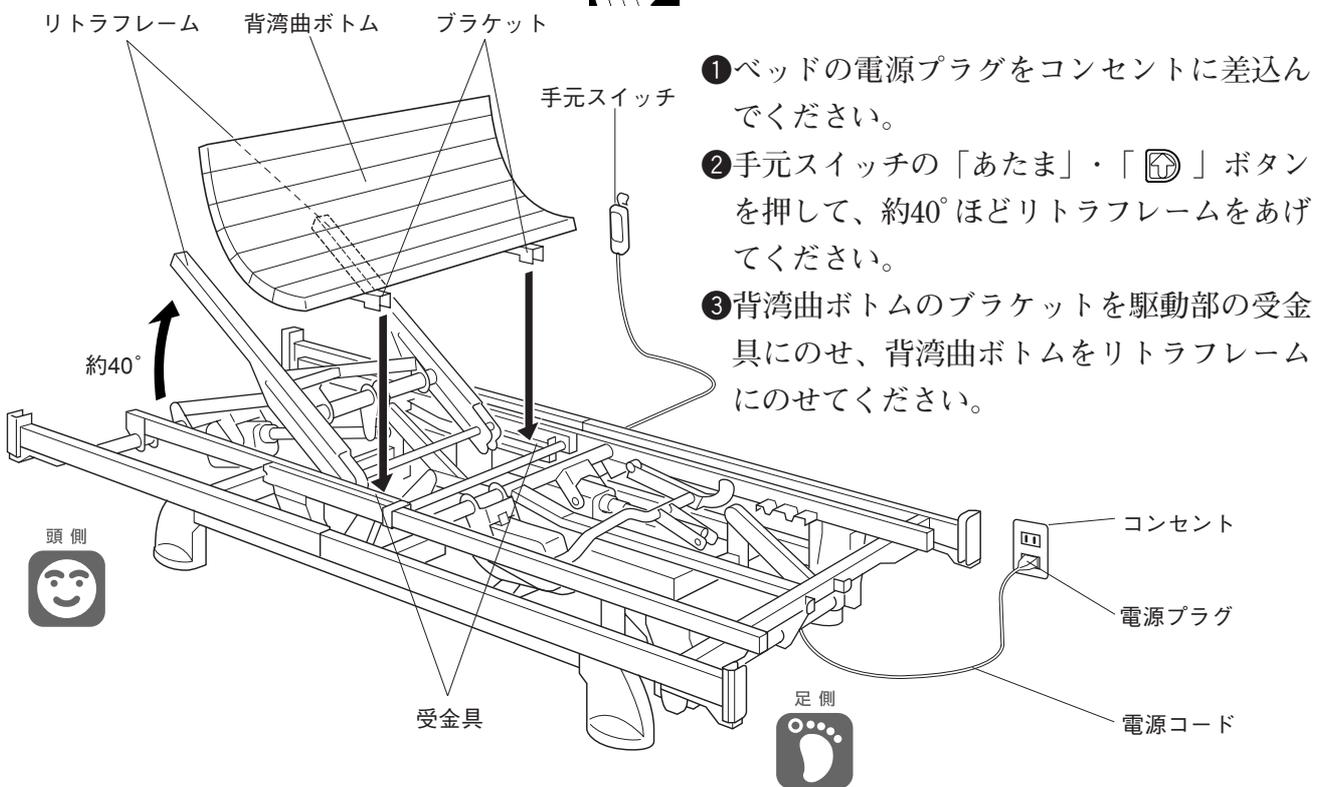
4.背湾曲ボトムを取付け



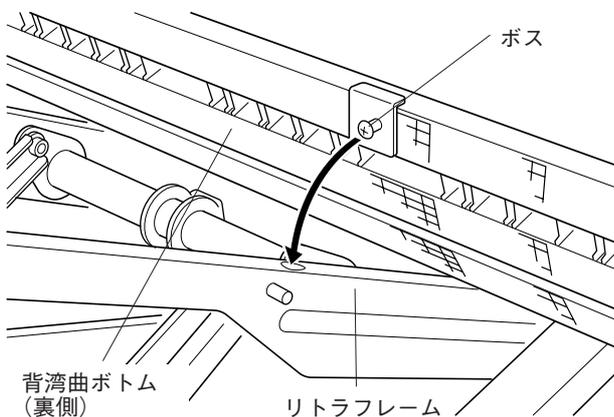
- 取付作業上、手元スイッチにより電動操作が必要な場合以外は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。誤操作によりけがをするおそれがあります。
- 電源コードは必ずベースフレームの下側を通し、可動部分との接触がないことを確認した上で、コンセントまで配線してください。断線や破損の恐れがあります。



- 作業をしやすいするために、リトラフレームをあげてください。



- ①ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。
- ②手元スイッチの「あたま」・「」ボタンを押して、約40°ほどリトラフレームをあげてください。
- ③背湾曲ボトムのブラケットを駆動部の受金具にのせ、背湾曲ボトムをリトラフレームにのせてください。



- ④背湾曲ボトムのボス（裏側/左右2カ所）をリトラフレームの穴に差込んでください。

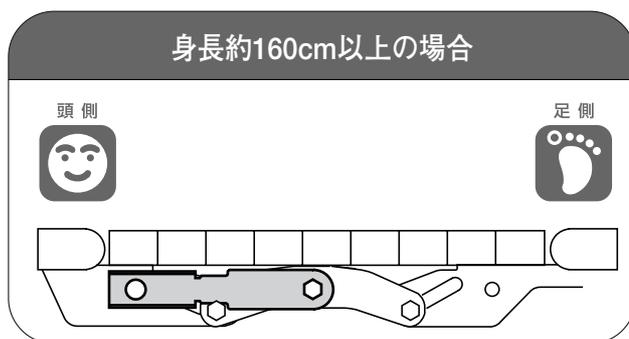
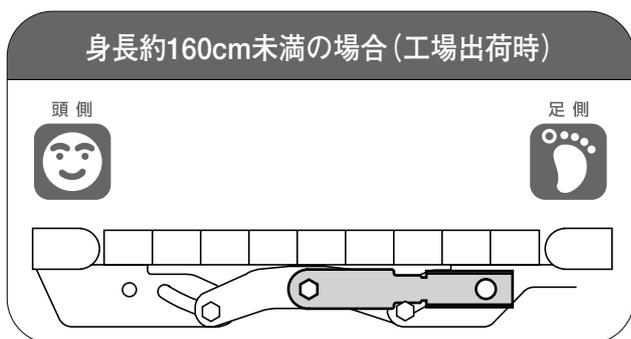
5.足ボトムセットの取付け

■膝屈曲位置の調節

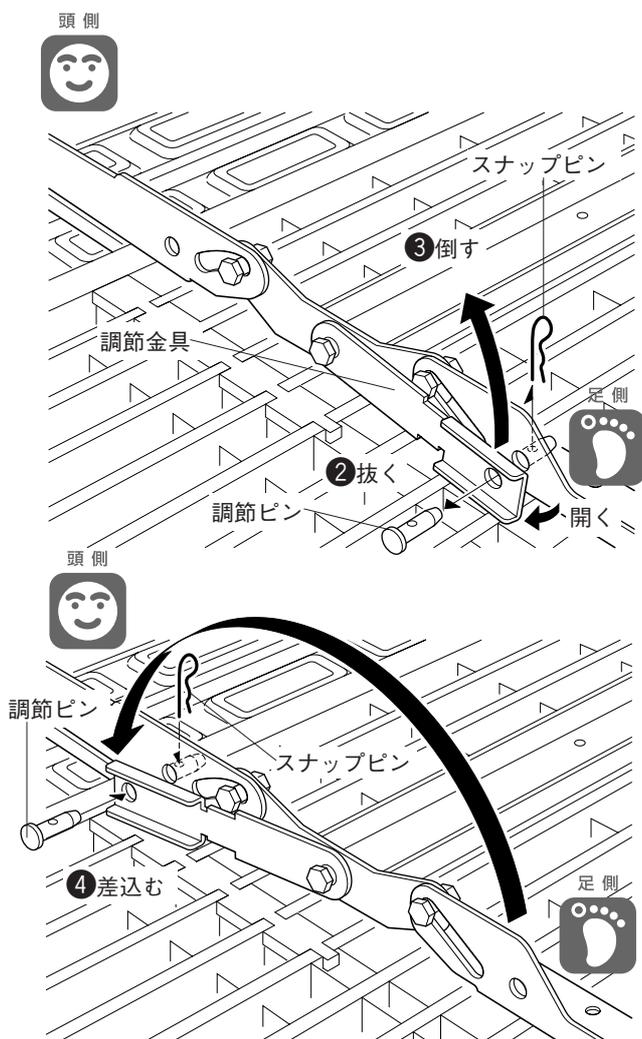
ベッドをお使いになる方の体格に合わせ、膝部の曲がる位置を2段階に調節できます。必要に応じて、下記の目安に従い、調節を行なってください。



●膝屈曲位置の調節は、足ボトムセットの取付け前に行なってください。取り付け後の調節は行なえません。



※ここに示す身長は目安ですので、使用される方の状態に合わせて調節を行なってください。



調節のしかた

■下記は、身長160cm以上の場合を示しています。160cm未満の方に合わせる場合は、同様の手順で調節金具を足側に倒してください。

- ①足ボトムセットを裏返し、ゆかに置いてください。
- ②屈曲部の調節ピンとスナップピンを外してください。
- ③調節金具を外側へ開き、反対側へ倒してください。
- ④調節ピンとスナップピンで差込み調節金具を固定してください。
- ⑤同様に、反対側の調節も行ってください。



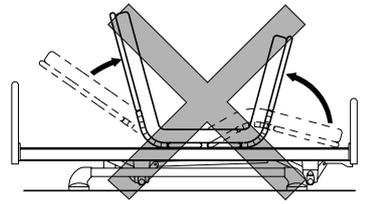
●膝屈曲位置の調節は必ず両側（2ヶ所）とも行ってください。

9 ベッドの組立方法

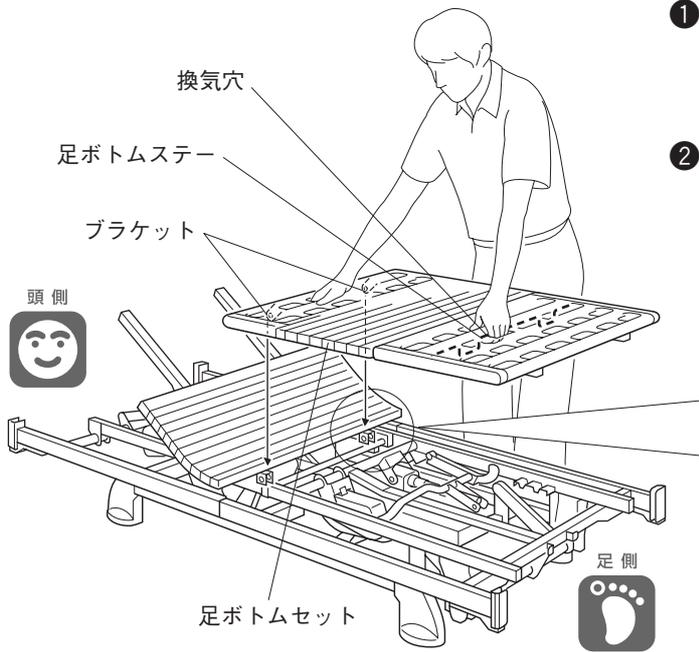
5. 足ボトムセットの取付け



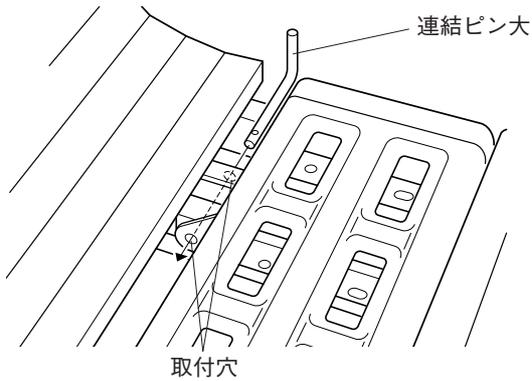
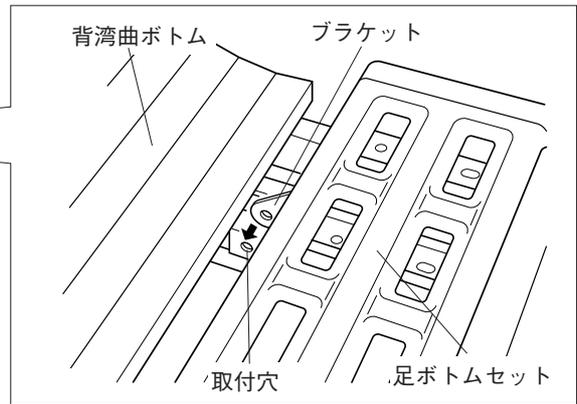
●背ボトム・足ボトムセットを持ちあげて逆に反らせたり、必要以上に曲げたりしないでください。変形・破損のおそれがあります。



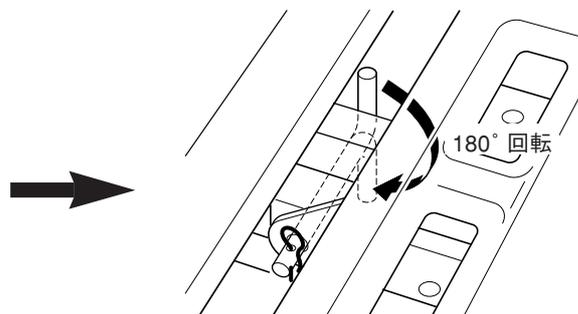
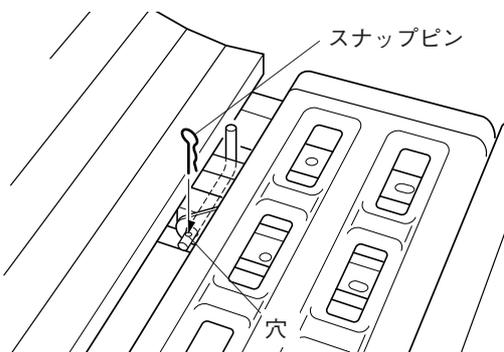
■足ボトムセットの取付け



- ①図のように足ボトムステーをけがをしない様に換気穴の上からつかんで、足ボトムセットを持ってください。
- ②足ボトムセットのブラケット穴をヘッド・フット側駆動部の取付穴 (左右2カ所) の位置に合わせ、足ボトムセットをのせてください。

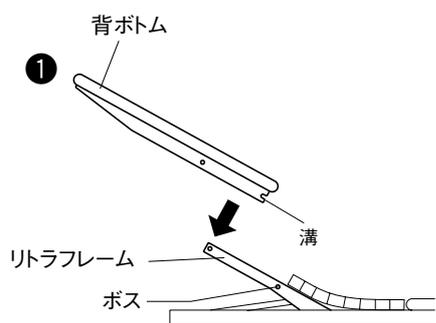
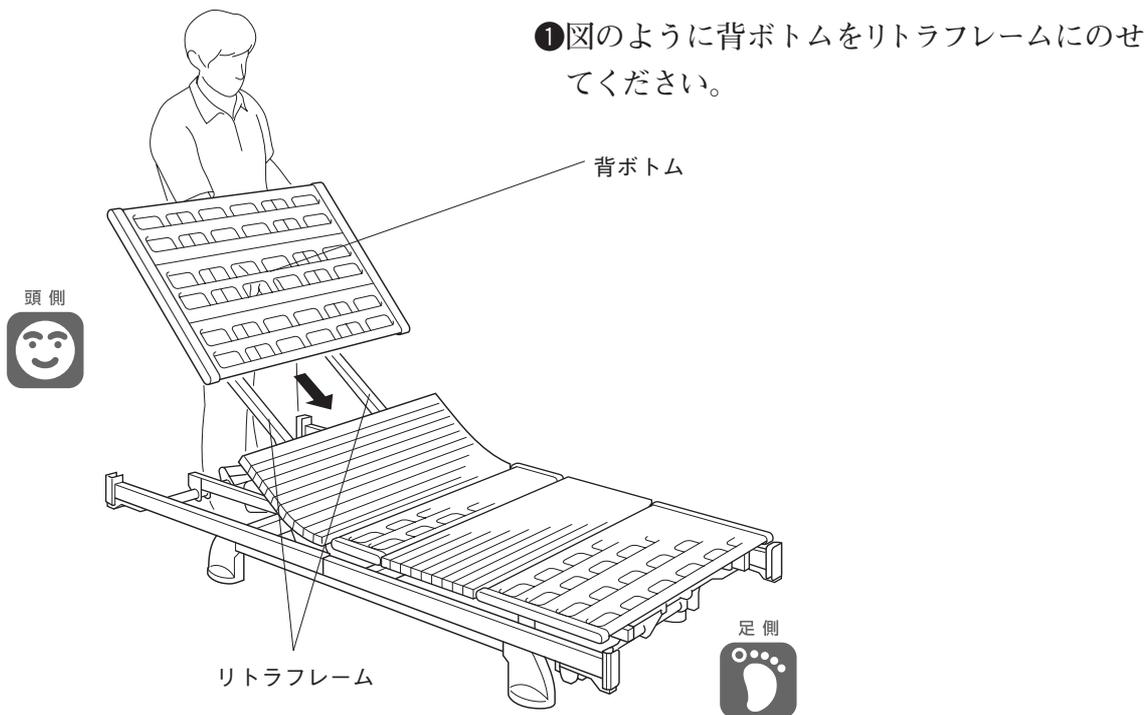


- ③取付穴 (左右2ヶ所) に連結ピン大を外側から差込み、各ボトムと駆動部を連結してください。



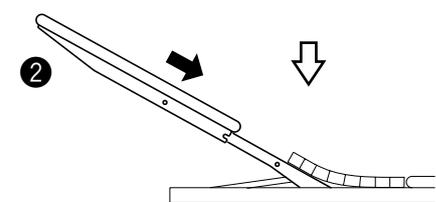
- ④連結ピンの穴にスナップピンを確実に差込み、連結ピンを180° 回転させてください。

6.背ボトムを取付け

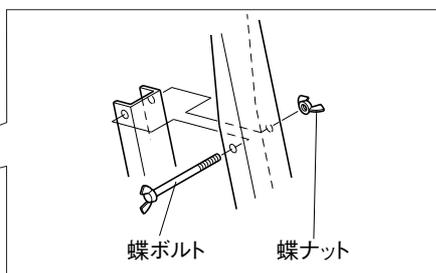
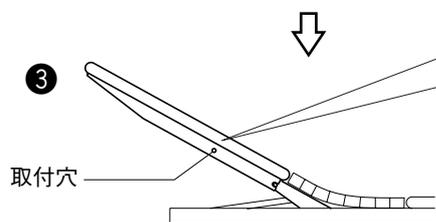


②背ボトムを足側へスライドさせ、背ボトムの溝をリトラフレームのボスに差込んでください。

③背ボトムとリトラフレームの取付穴(左右2カ所)に外側から蝶ボルトを差し込み、蝶ナットで締付けてください。



●蝶ナットは左右共、手で十分に締付けてください。(工具不要)

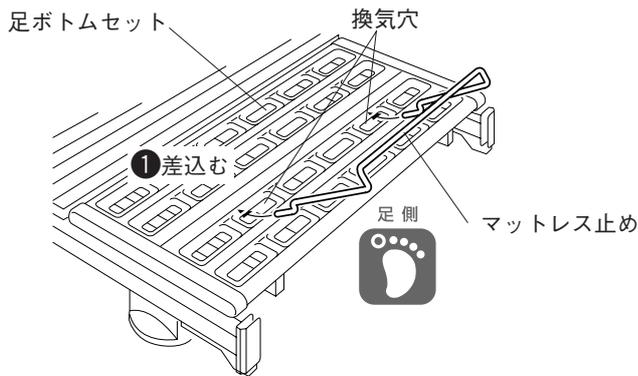


④手元スイッチを操作して、背ボトムを一番下まで下げ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

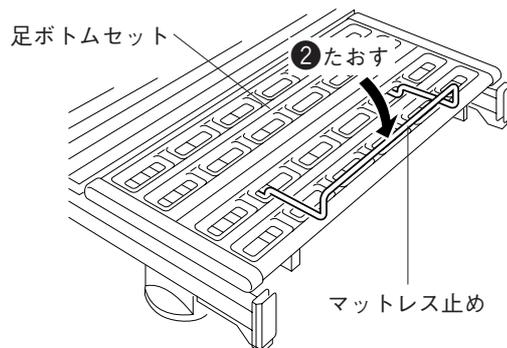
9 ベッドの組立方法

7. マットレス止めの取付け

① 足ボトムセットの換気穴に、マットレス止めの先端を斜めに差込んでください。

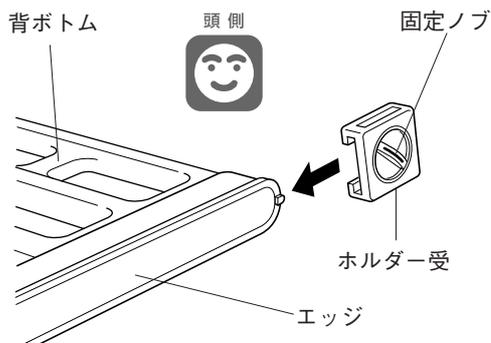


② マットレス止めをたおしてください。



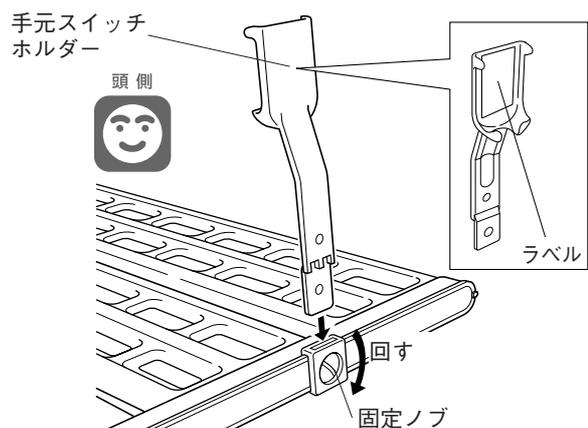
8. 手元スイッチホルダーの取付け

① 背ボトムのエッジにホルダー受を差込んでください。



② ラベルのある面を内側にしてホルダー受に手元スイッチホルダーを差込み、固定ノブを右へ回し、使いやすい位置で固定してください。

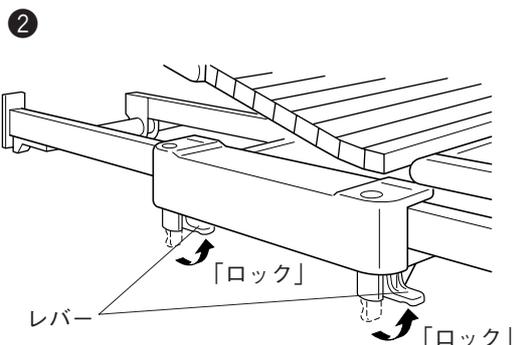
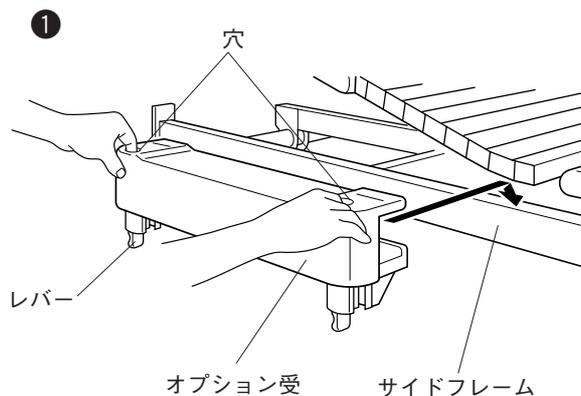
固定ノブは、硬貨でも回すことができます。



- 手元スイッチホルダーは寝返りなどで顔に当たらない位置に取付けてください。目などを傷つけるおそれがあります。
- 手元スイッチホルダーは、ラベルのある面を内側にして取付けてください。逆に取付けると破損するおそれがあります。
- ベッドメイキングの際は、マットレスを手元スイッチホルダーに強くぶつけないよう注意してください。ホルダー受が外れたり、破損するおそれがあります。

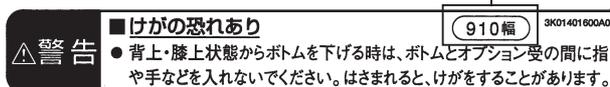
9. オプション受の取付け

■オプション受の取付け



■オプション受はベッド毎に形状・寸法が異なります。オプション受についている警告ラベルの表示と下記の表を参照し、必ず専用のものをご使用ください。

警告ラベル



ベッド	オプション受
KQ-903,913	830幅用
KQ-923,933	910幅用

①オプション受を図のように持ち、ロックを解除した状態で、サイドフレームの上からオプション取付位置にはめ込んでください。

（オプションの取付位置については、35～38ページを参照してください。）

②レバーを「ロック」位置にし、オプション受を固定してください。

●レバーはパチンと音がするまで確実に水平にしてください。



注意

●オプション受は、穴に指を入れしっかりと持ってください。オプション受が分かれて落下し、けがや破損のおそれがあります。

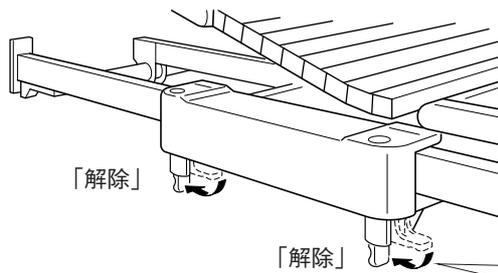
警告

- オプション受はボトムの幅に合ったものを取付けてください。間違ったものを取付けた場合、オプションとボトムの間にすき間ができてけがをするおそれがあります。
- ロック状態のレバーに強い力を加えないでください。オプションが外れてけがをするおそれがあります。
- オプション受のロックをかけ忘れしたり、かけかたが不完全な場合、オプションが外れてけがをするおそれがあります。

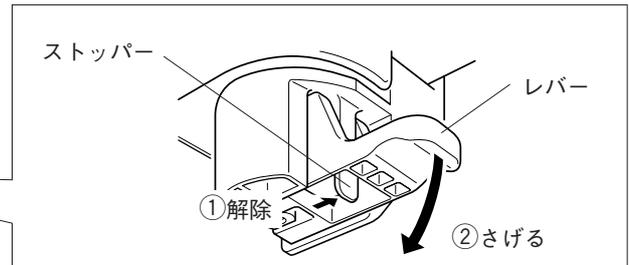
9 ベッドの組立方法

9. オプション受の取付け

■オプション受のロック解除のしかた



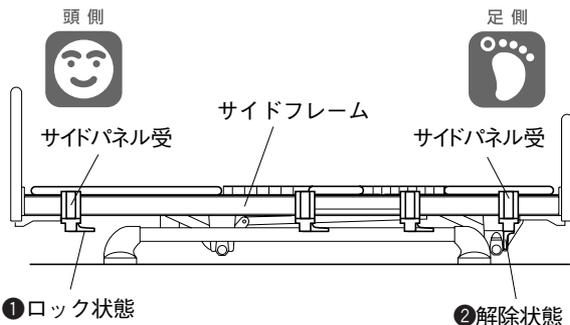
- レバー裏側のストッパーを解除しながらレバーを矢印の方向にさげてください。



- ストッパーは、向かって右方向にずらしてください。逆方向にずらすと破損するおそれがあります。
- ストッパーを解除せずにレバーをさげたり、レバーを解除した状態でストッパーに無理な力を加えるとストッパーが破損するおそれがあります。

10. サイドパネルの取付け (KQ-913,923のみ)

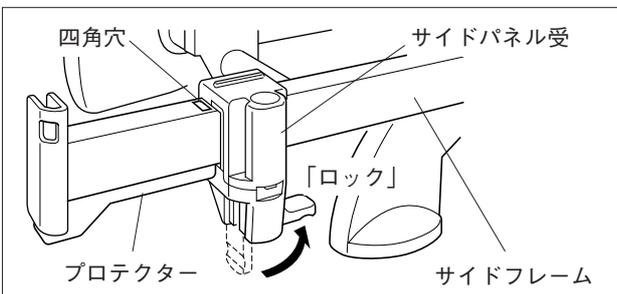
■サイドパネル受の取付け



- ①サイドパネル受をサイドフレーム頭側の四角穴を目安にはめ込み、フレームの端のプロテクターに突きあて、レバーを「ロック」位置にし、固定してください。



- レバーはパチンと音がするまで確実に水平にしてください。



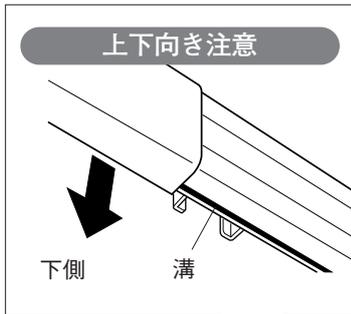
- ②サイドパネル受をサイドフレーム足側の四角穴を目安にはめ込み、レバーは「解除状態」のままとしてください。



- ストッパーを解除せずにレバーをさげると、ストッパーが破損するおそれがあります。

10. サイドパネルの取付け (KQ-913,923のみ)

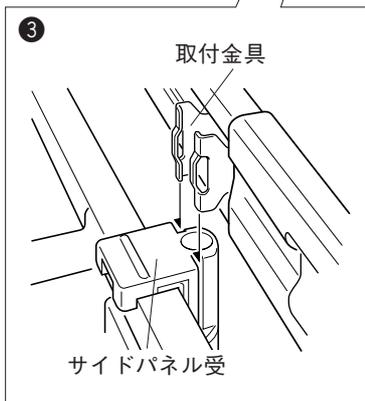
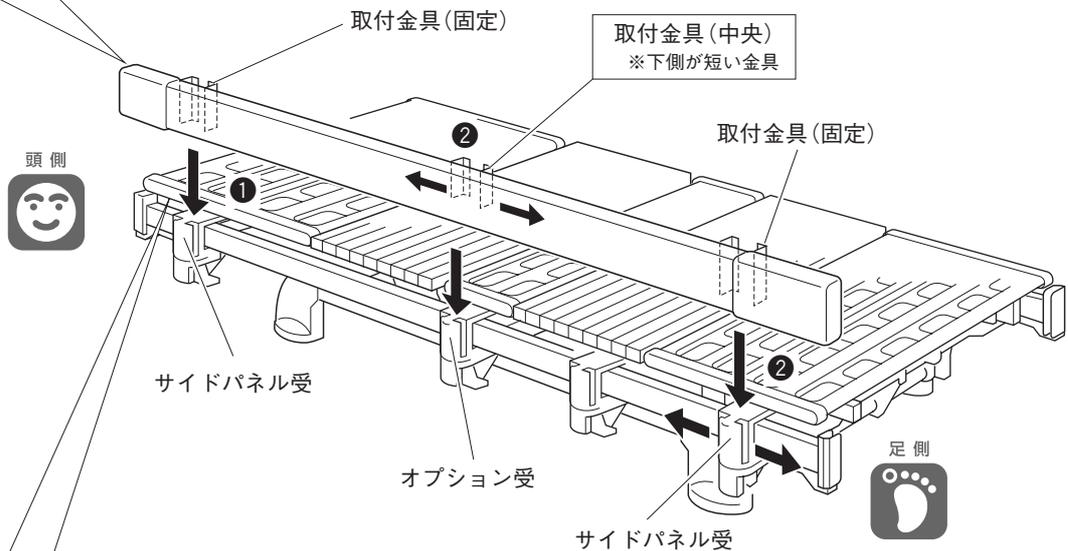
■サイドパネルの取付け



① 頭側のサイドパネル受にサイドパネルの取付金具を真上より軽く差込んでください。



● サイドパネルは溝のある方が下側になるよう取付けてください。



- ② 頭側の取付位置を基準に、取付金具 (中央) と仮止めしたサイドパネル受をスライドさせ、取付位置を合わせてください。
- ③ サイドパネルの取付金具を真上からカチッと音がするまで差込んでください。
- ④ 仮止めした足側のサイドパネル受のレバーを「ロック」位置にし、固定してください。
- ⑤ 同様に反対側のサイドパネルを取付けてください。

注意

● 取付金具 (中央) は、必ずベッドの中央に近いオプション受に取付けてください。取付けていない場合、サイドパネルが破損するおそれがあります。

警告

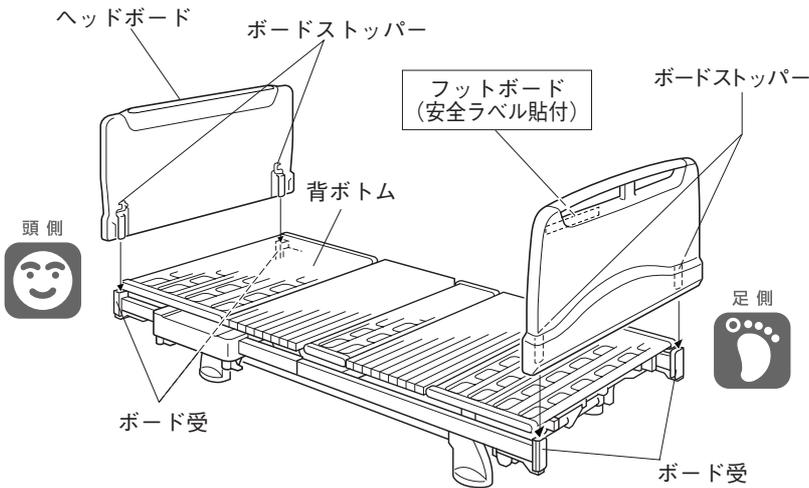
● ベッドの移動を行うときは、サイドパネルを持って行わないでください。サイドパネルが外れてけがをするおそれがあります。

9 ベッドの組立方法

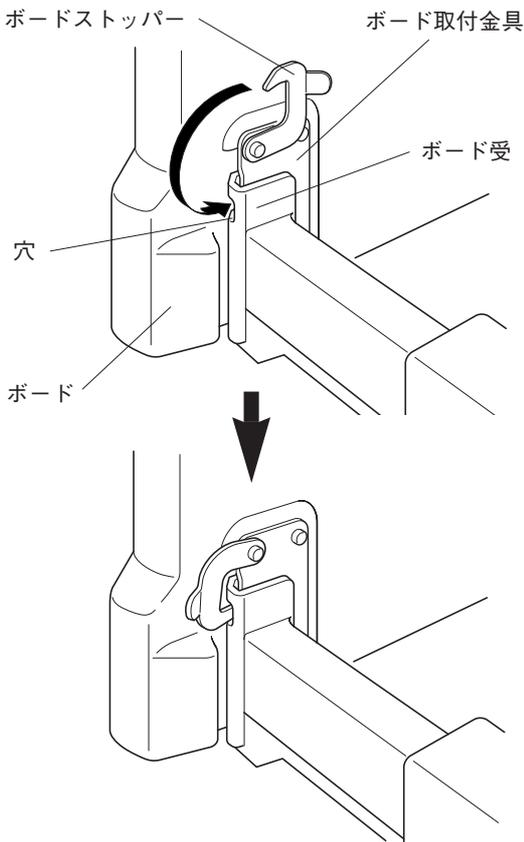
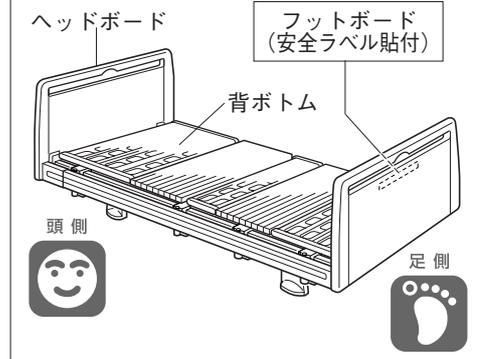
11. ヘッドボード・フットボードの取付け

■ヘッドボード・フットボードにはボードストッパーが付いていますので、下記の手順で取付けを確実に行ってください。ヘッド・フットボードの取付けまちがいがないように、まっすぐ最後まで差込んでください。

■KQ-903・933



■KQ-913・923 (木調タイプ)



- ①ヘッドボード・フットボードのボードストッパーを左図のようにして差込んでください。
- ボード取付金具がベッド側のボード受にかぶさるようにボードを差込んでください。**
- ボードの中央部に安全ラベル（警告、注意事項が記載されているシール）が貼ってある方を足側に取付けてください。**
- ②ボードストッパーがボード受の穴に確実にかかっているか、必ず確認してください。



⚠ けい こく 警告

- ヘッド・フットボードの取付けまちがいがないように、注意して取付けてください。

⚠ ちゅう い 注意

- ボードストッパーをかけ忘れたり、かけかたが不完全である場合、不意にボードがはずれてけがをするおそれがあります。